

ブライアン・ジーチ・ローレンツ

ZICHI *Lorentz*



RESUME 履歴書

Art is a Journey, not a Destination



ARTIST STATEMENT A journey 旅・光の舞 輝きの島

私が作品のスタイルを固定しない理由は、死ぬまで探求者でありたいからだ。人間性を広げ、人格を磨き、自身を高めゆくこと、私はこのことが芸術家として最高の作品を生み出してゆく道につながると信じている。人間性の反映が芸術・アートであり、ときどき「心」は技術を征服する。私は自身を束縛している殻を破り、自由な精神をもって満足の人生に到達したい。その生命の感動が私にとって創造する喜びとなる。永遠の旅人、終点のない journey-旅での、光の舞い・・・私の展覧会やイベントを通して折々に、その舞を、ダンスを、あなたと共有できたらうれしい。ストレスは昨日の子どもであり、決して明日への大人になることを許してはならない。この瞬間を、そして今を生きよう。記憶とは現実の影のようなものである。芸術はパワフルな力の癒しを芸術家にも鑑賞者にももたらしてゆく。私達はアートでストレスを乗り越えることができる。癒しの過程は、私達が自身の生命を支配する瞬間に始まる。

Art is a Journey, not a Destination

舞来庵 慈智 路蓮津



Seascape Painting 海の絵画

Landscape Painting 景色の絵画

Flower Painting 花の絵画

Abstract Painting 抽象画

1952-

彫刻家を父に英国 リバプールに生まれる
ノースイーストロンドン大学卒 (水彩画、テキスタイルデザイン専攻)
ロンドン大学ゴールドスミスカレッジより入学招請を受ける
英国アーティスト 62グループメンバー
英国工芸評議員会 メンバー
大英博物館附属大英図書館アーティスト
アッシャーズ社ハンドプリントシルクテキスタイルデザインコンサルタント
(顧客英国王室etc)

特別受賞 Special Award

エジンバラ公爵賞 –ブロンズ・シルバー・ゴールド3賞–
(エリザベス女王陛下夫君)
作品買い上げ
英国にて、富士美術館用として作品が買い上げられる(1989)

Flower Painting 花の絵画

個出展

イギリス (ビクトリア&アルバート美術館、ハンプトンコート、マンチェスター大学、タブローコート他)、イタリア、フランス、カナダ、アメリカ他多数

出展 Exhibition

個展 One Man Exhibition

- 1995.05 珈琲倶楽部『寛』 白馬グリーンガーデン
- 1995.06 第10回国際映画映像祭白馬大会来賓ラウンジ
白馬オリンピック村
- 1995.06 長野県大町市 ギャラリーろっく亭
- 1995.07 長野県美麻村 ぽかぽかランド
- 1995.07 長野中央郵便局ギャラリー
- 1995.08 東京銀座 ステップスギャラリー
- 1995.11 新潟県 ホテル「マイパラダイス」(企画展)
- 1996.02 ギャラリー82 長野市
- 1997.07 長野市 平安堂(企画展)
- 1997.08 東部町 ウィナパーク(企画展)
- 1998.06 英国祭'98~British Festival UK'98~ 公式イベント
として1年間の展覧会 信州新町美術館, 朝陽館ギャラリー,
道の駅中条, 平安堂新長野店, 長野中央郵便局ギャラリー
- 1999 インターネットギャラリー "Alpine Arts Atelier"
- 2000.08 小布施町 A. L a . O b u s e
- 2001.09 長野市 ギャラリー はせがわ
- 2003.06 Gallery 北野坂 Kitanozaka Gallery Kobe City
- 2003.11 Rhine House Gallery Kitano Ijinkan Kobe City
- 2003.12 Rhine House Gallery Kitano Ijinkan Kobe City



Seascape Painting 海の絵画

個展 One Man Exhibition

2005.05 MG Gallery Kobe City Japan

2005.09 CAP House Galleries Kobe City Japan

グループ展 Group Exhibition

初来日 1994.10 東京都美術館「国際美術展」に主要作品 出展 (第20回特別 記念国際美術展)

賞、授与など Award

1995.07 第27回第三文明展 奨励賞受賞大沼映夫氏の推薦をいただいて
(審査員・東京芸術大学芸術学部長・洋画家)

1995.07 同第三文明展イメージポスターに作品が採用される

1995.09 原禮之助博士から推薦文『世界の人々に幸福を』をいただく

1995.09 信濃美術館「日本水彩画会県展」入選

1995.10 主要作品6枚が東京国際友好会館に常設展示に
していただく (6枚シリーズ)

1995.12 英国大使館文化担当部ブリティッシュ・
カウンシルより個展開催について'後援'承認される

1996.09 信濃美術館「日本水彩画会長野支部展」入選

1997 美術年鑑に現代水彩画家として掲載される

1997 大阪府Oasis97国際展に招待出品

1997.08 第29回第三文明展 入選 (富士美術館・東京都美術館)

1997.10 主要作品が東京国際友好会館に常設展示に
していただく (絹布2m×2m)

1997.10 研究費をDr. Daisaku Ikeda より授与される



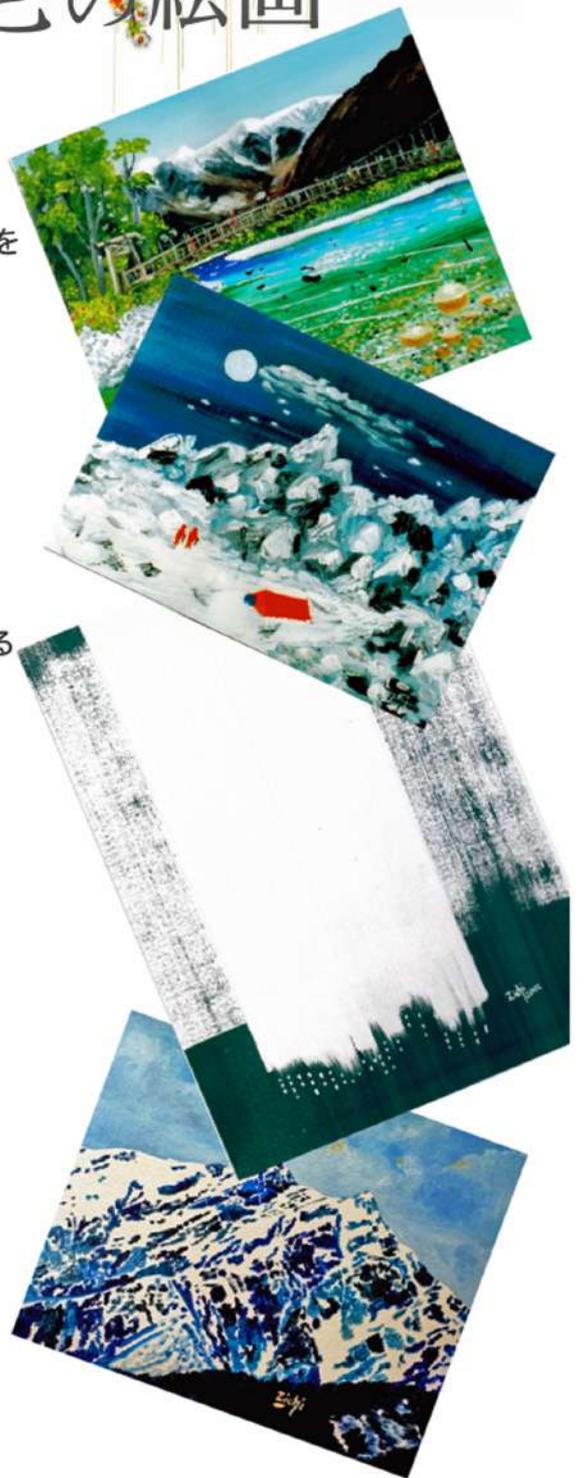
Landscape Painting 景色の絵画

賞、授与など Award

- 1998 英国祭'98公式イベントとして参加することについて英国首相、在日英国大使より 奨励のレターを受けとる
- 1998.2.6 英国アン女王御出席, 英国大使館主催レセプションに招待を受ける
- 1998 原禮之助博士から推薦文『安らぎと平和 そして希望・ローレンツ・ジーチ氏の芸術』をいただく
- 1998.9 信州新町美術館に主要作品所蔵となる
- 2000 新日本美術院（新院展）より会員の推挙を受ける
- 2000 インターネット上での入選登録されたタイトル
 - ・ World Artist Directory
 - ・ Professor Seeds
 - ・ Phenomenal Men of the Art
- 2000.6 原禮之助博士から推薦文『ローレンツ・ジーチ氏の愛の芸術』をいただく
- 2001.3 「日本の美」シリーズ'さくら'に作品が掲載される (p464作品,p555略歴)
- 2001.11 第33回新院展にて「東美賞」受賞
- 2002.5 日本永住許可取得

研究 Study

- 1995-2000 日本画東山魁夷先生
- 1998 奨励の手紙を拝受



Abstract Painting 抽象画

メディア Media

雑誌

1995 グラフSGIより取材「アルプスの美を 世界市民に届けたい」世界128カ国へ
ギャラリー, 月刊神戸っ子

TV

1996 長野朝日放送テレビで「信州の自然を描く英国人画家」放送される
SBC, NHK, NBS, ABN
よりテレビ取材を受ける

新聞

信濃毎日新聞, 産経新聞, 長野市民新聞, 長野県国際交流
アンビニュース, 東京新美術新聞, 週刊長野,
上越タイムス, 大糸タイムス, 須坂新聞
朝日新聞, 毎日新聞, 神戸新聞, 産経新聞
FM長野 ゲスト出演

芸術論講演 Lecture

1996 信州豊南女子短期大学「The Purpose of Art」
(学生・一般市民対象)

作品コレクション Collections

公共, 個人のコレクション
英国, フランス, イタリア, オランダ, ドイツ, カナダ,
アメリカ合衆国, メキシコ
オーストラリア, 日本

トラウマ癒やすアート

英国人画家、神戸で個展



万華鏡の目 F100

ビートルズの歌と「不思議の国のアリス」の世界が合体した作品「万華鏡の目」の前で＝神戸市中央区山本通3

神戸在住の英国人画家し、拠点としている。

ブライアン・ジーチ・ロアレンツが、アトリエをし、なめらかなさと質感を構える旧神戸移住センタ「P HOUSE」で、百が、神戸では海と山、空六点多の作品を集めた個展を開いている。

一九五二年生まれ。古くを用いた立体作品まで、奔放に制作する。「神戸にきて、表現の自由を獲得した」と話す。展示活動は、日本人女性と結婚して来日した一九九四年から。三年前、長野県の山村から神戸に居を移

の絵の具のチューブで「生け花」を作って見せたりもする。「米国の影響で世界中がマクドナルド化しているが、日本文化の精神は素晴らしい」と、伝統文化を現代アートに「翻訳」する役割をも買って出る。

「絵画の世界の九割は絵の中にある。あとの一割は見る人が作る」

そう語る不思議の国の住人、ローレンツが今回、特に意識したのが震災の

被災者の存在だという。自身も九二年にロンドンでビル爆発事故に遭遇し、九死に一生を得た。今も物音に脅えるなどの後遺症に苦しむ。

「アートにはトラウマを癒やす力がある。私の作品を通して、神戸の人にも生きる希望を感じ取ってもらえれば」

(三上喜美男)

五日まで。火曜休館。

☎078・230・8707



故郷リバプール 身近に感じる港町

「美しい絵の題材はそ
ろついていた」と長野での
生活を振り返る。しかし、
いつしか空気が見
える遠い故郷が恋しくな
っていた。

ビートルズを生んだリ
バプールも、神戸も古く
からの港町。「神戸はな
ら、故郷を身近に感じる
ことができる」と神戸
への移住を決め、今年一
月、兵庫区の住吉の一
角に自宅兼アトリエを構
えた。自宅近くの公園で
イゼルをひくると、地
元の人が親しく声を
かけてくる。震災から立
ち直りつつある力も感じ

風景画家 神戸に恋

ローレンツさんは太学
で水彩画を専攻し、ロ
ンドンを拠点に欧州
で創作活動を展開。ロ
ンドンで知り合った妻の喜
久子さんの郷里、北
アルプスを一望する長野
県北部の小川村に94年
末、移り住んだ。雄大な
山々や真っ白な雪に開
かれ、夢中になって描い
たアクリルペイントの風
景画は500点にのぼ
る。

ローレンツさんで 信州から移住、初個展

4日から中央区



須磨の海を描いた「SAKURA SEA」を手
にするローレンツさん。神戸市兵庫区の自宅で

「く咲く桜の花を、なだら
かに上る階段」などに描
いた。「桜は出雲の季
節の花。階段は折し生
活の始まり。空は海は無
限の可能性。僕の今の気
分（こころ）」。

神戸で初めて迎えた春
に制作したお気に入りの
作品「SAKURA SEA」の
「桜の海」は、須磨の海を
背景に美しく、

持ちこ重なる
「九州をはじめ、創作活
動をしながら各地を転々
とし、様々な風景を眺め
てきたが、神戸に恋し
てしまった。2012年生
腰を据えて描き続けたい
」と話し、気分はずっ
かり神戸だ。

6月15日までの午前11
時～午後6時（最終日は
午後5時まで）。同日は
休館。問い合わせ（午
前中または午後7時から
同10時まで）はローレ
ンツさん（078・360
・6770）へ。

東西の美が呼応

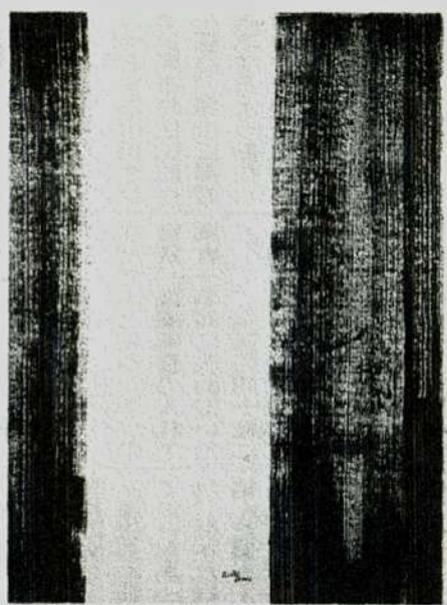
空間と闘う画家

画家は空間と格闘する。何
のために？ いやむしろ人間
が自分の手で風景を描けると
分かったときから、つまりそ
の能力に気づいたときから、
この業のような表現に逆にと
りつかれたのではなからう
か。そして実際人間はこの困
難な闘いに時に成功するので
ある。神戸の光に引かれ、こ
こで念願の個展を開いたアラ
イアン・ジーチ・ローレンツ
の力強い作品「滝2」の場合
がそうである。

ジーチ展

美術

2003.6.11



ブライアン・ジーチ・ローレンツ
「滝2」

大きな刷毛（ハシ）のようなもので
漆黒のアクリル絵の具がザツ
と塗り下ろされている。その
黒々とした落下の上に再び大
胆に強い白。画家が制作に費
やす行為はこの、たった二種
類。だがそのつかの間の動き
で現れるこの空間の壮大さ。

強靱な岩盤、こつこつと崩れ
る水…。

もはや画家は滝を描いた
のではない。彼は滝に「なっ
た」のだ。画面にズバツと切
り込んだとき、画家は恐らく
心で沈黙の叫びをあげたろう
が、私たちはそれを落水のと
どろきと聴くのである。この
「転身の奇跡を見据えれば、
彼がなぜ日本に身を置いて制
作するか、なぜ東山魁夷を敬
愛するかが理解できる。

生地リバプール（イギリス
の美術館でターナーの絵に庄
倒された四歳の体験がこの画
家の人生を決定した。空気の
運動を絵にしたあの大天才は
多分ヨーロッパの美術史上最
も深く空間に「なった」画家
である。そして東山魁夷は近
代日本画の歴史の中で「空間」
そのものと最も深く格闘した
画家なのだ（道だけを描いた
絵「道」！）。この「滝2」
は東西の美の呼応の上に生ま
れている。

B・Z・ローレンツ展は十
五日までギャラリー北野坂
078・222・5517
(山本忠勝)



British Embassy
Tokyo

From The Ambassador

平成 10 年 8 月 17 日

英国祭 UK98 に寄せて
AMBASSADOR'S MESSAGE

日本では英国というと歴史・伝統・古き良きライフスタイルで知られており、私どももこれを誇りとしています。しかし英国にはそうした伝統的な国のイメージ以上のものが遥かに数多くあります。今日の英国と英国人には、創造性と革新性、そして大いなるダイナミズムというものが、伝統的な強さと価値観を保ちながらも、常に新しいものに挑戦しようとする意欲に満ちあふれています。

英国祭 UK 98 は、古典的な美術から現代文化とライフスタイル、そして科学技術から日英間の草の根交流にいたるまで、今日の英国が誇る多様性をお見せする格好の機会となるものです。英国祭 UK 98 は皆様が「知らなかった英国」を紹介します。きっとお楽しみ頂けるものと確信しています。

英国の誇る偉大な芸術文化の影響を受け、培ったユニークな創造性と色彩感覚により、ブライアン・ジーチ・ロレンツは英国で習得した古典的水彩技法をベースにチャレンジ精神にて、日本アルプスの四季を体験しながら4年間、日本の心そして信州の美を追求してきました。今回はそのベストを英国祭イベント展としてお見せします。この「ブライアン・ジーチ・ロレンツ展 — 信州の美」を通してきっとご満足と幸福感を味わっていただけるものと確信します。

イベントのご成功をお祈り申し上げます。

A handwritten signature in black ink that reads "David Light".

駐日英国大使
サー・デーヴィッド・ライト KCMG LVO

Art is a Journey, not a Destination



お祝い

兵庫県 神戸市 中央区 山本通 1-7-17
ギャラリー北野坂

Classical Painting,
To-day, Tomorrow, Forever
Brian Zichi Lorentz展 御中

Classical Painting, To-day, Tomorrow, Forever Brian Zichi Lorentz展が 神戸ではじめて開催されますことを心から歓迎しますとともにお祝い申し上げます 西洋と東洋が融合したすばらしい芸術作品の数々が 私たちに深い感動と大きな喜びをもたらしてくれるでしょう 展覧会のご成功をお祈りしますとともに 世界市民とし

てのローレンツさんの今後ますますのご活躍を期待しています

兵庫県知事 井戸 敏三

Art is a Journey, not a Destination



ブライアン・ジーチ・ローレンツ展オープニング式 祝辞
平成15年6月3日（火）18：30 ギャラリー北野坂

このたび、ブライアン・ジーチ・ローレンツさんの個展が、
ここギャラリー北野坂において開催されますことを、
大変喜ばしく思います。

ロンドンを拠点に欧州で創作活動を展開されていた
ローレンツさんは、ご夫人の故郷である長野県に移り住まれ、
美しい自然の四季を描き続けてこられました。
約8年、長野県に住まれたローレンツさんが、
ここ神戸にお越しになったのは、故郷であるリバプールを
身近に感じることができるからだとお聞きしております。
神戸はローレンツさんの故郷リバプールと同じ港町であり、
ここ神戸に長い間求めていたものを見つけることができたとおっ
しゃっていただきました。
それほどまでに神戸を愛していただいているローレンツさんの
思いに、神戸市民を代表して心から感謝申し上げます。

今回の個展では須磨の桜や、
淡路島を望む海辺など生き生きとした神戸の風景を描かれた、約
50点もの作品が披露されると伺っており、
非常に楽しみにしております。

あの阪神・淡路大震災から8年余りが過ぎました。この間、
私たちは苦しみを乗り越えて、
復興に向けて懸命の努力を重ねてまいりました。こうしたなか、
本展を開催していただくことは、
市民に大きな夢と感動を与えられるものであり、
ローレンツさんの神戸に対する愛情は、市民にとって
大きな励ましとなり、勇気となるものです。
そして本展を通じ、素晴らしい作品の数々に触れることにより、
ローレンツさんの心の豊かさを感じるができるものと
期待しております。

最後になりましたが、ひとりでも多くの皆様には、

この展覧会をご覧いただきますことを祈念いたしますとともに、
ローレンツさんの今後ますますのご活躍を期待いたしまして、
私の挨拶とさせていただきます。

Editor:Hatakeyama
July 11 1997



株式会社 美術年鑑社

BIJUTSU-NENKANSHA Co., Ltd. 3-15 KANDA-NISHIKICHO,
CHIYODA-KU, TOKYO 101 JAPAN
PHONE 03-3293-7481 / FAX 03-3295-1896

本日はおあまりの暑さに驚いております。た
か、今日梅雨空が戻っております。
いかにお過ごしでしょうか。先日はさまざま
な資料とお手紙をありがとうございました。
ジーン先生の活躍の足跡をたどる事が
できとても嬉しく思っております。詳細
に申しでも跳ね返って欲しいと思いい役員に
も目を通してもらう予定です。
殊にビデオは先生の現在の状況を知らず事
加えて有難く思っております。先生はやは
り何より色彩の画家であり、その色彩には

英国祭
festival UK 98

UK 98 festival

1998年。英国がやってくる。

英国祭UK98 <http://www.uk98.or.jp>

カルチャー、ビジネス、テクノロジー、ライフスタイル...そして人と人の心の交流まで、様々なイベントが開催されます。日本が英国になる一年間「英国祭UK98」。

長い伝統に支えられ、そして時代の先鋒をゆく国、英国。「英国祭UK98」はそんな英国の“ベスト”を日本の皆様にご紹介する一年間。



British Embassy Tokyo



The British Council



*In the presence of HRH the Princess Royal,
President of the British Olympic Association
on the occasion of the 18th Olympic Winter Games*

*Her Britannic Majesty's Ambassador, Sir David Wright
and the British Minister for Sport, Mr Tony Banks, MP
request the pleasure of your company at a reception
on Friday 6 February at 6.30 pm
at Chikuma no ma
the Metropolitan Hotel Nagano*

*Reply by enclosed card
or telephone (03) 5211 1273*



NAGANO
1 9 9 8



© 1993 NADC ® NAOC 4-001

第27回 第二文明展

- 日本画 *Japanese Paintings*
- 洋画 *Oil Paintings*
- 彫刻 *Sculpture*
- 工芸 *Arts and Crafts*
- 書 *Calligraphy*

The
27th
Daisan
A **Bunmei**
Art Exhibition

東京展

1995年8月22日(火) - 8月30日(水)

午前9時 - 午後5時 (入場は午後4時まで、最終日は午後2時まで)

東京都美術館 上野公園内 ☎03-3823-6921

静岡展

「しずおか文化の祭典'95」参加

1995年9月3日(日) - 9月24日(日)

午前9時30分 - 午後5時 (入場は午後4時30分まで) 月曜休館 9月9日(出) 9月23日(出) 中小生無料

富士美術館 静岡県富士宮市上条1954 ☎0544-58-2550

主催 = 第三文明展実行委員会 後援 = 聖教新聞社 潮出版社

静岡展協賛 = 東静ケーブルネットワーク

入場料 = 大人800(700)円 大高生450(350)円 中小生350(250)円 ()内は20名以上の団体割引料金





大沼 映夫

本年より第三文明展の審査に参加した。

日本画・洋画・彫刻・工芸・書が5部門を一堂に会しての審査は初めての経験である。最初少々戸惑いはあったが、新鮮な気持ちで作品を選考することができた。

第三文明賞に選ばれた仲安銀蔵「作品『宙』その2」は、重厚で迫力のある強い作品だ。全体の暗い色彩は、静寂な宇宙の広さと、未知なる世界の不安感を表現するには極めて効果的である。確かな表現力は高く評価出来ると思う。

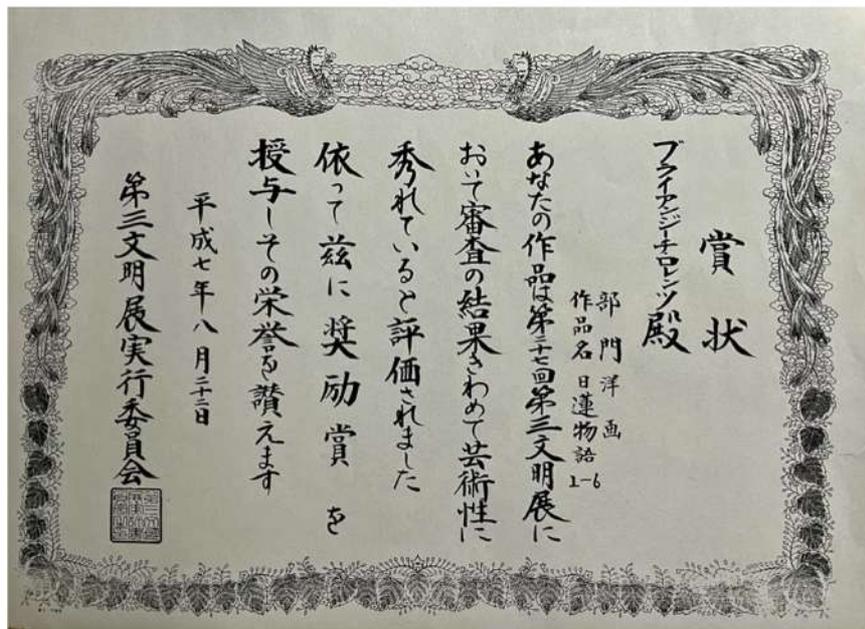
潮賞の足利桂子「風景・A」。白を基調とした画面に拡がりのある構成は外部に拡散され、作者の心の微妙な揺らぎをも感じとれる巧みな線描により清楚で叙情豊かな作品を創りだした。前記作品に優るとも劣らない仕事だと思った。

奨励賞の名村仁「復活のメロディーを奏でる人」は超現実的な厚化粧の人物が舞台の中で身振りよろしく奏でる奇妙な仕事で、近年多くの公募展で見られる傾向の作品だ。力量のある人なので、事物の本質や我々人間の実体を透視する目を持てば、かなりの仕事が出来るといった。

奨励賞のブライアン・ジーチ・ロレンツ「日蓮物語1～6」は物語性の意図が明快に造形化され、静かで暖かく詩情あふれる仕事で6点それぞれ魅力があり引きつけられた。



奨励賞（洋画） 日蓮物語 1～6
 ブライアン・ジーチ・ロレンツ 各90.5×70



Art is a Journey, not a Destination

ジーチ・ローレンツ氏の愛の芸術

原 禮之助

セイコーインスツルメンツ（株）

元 社長 現 顧問

最近の技術の進歩はめざましく、その恩恵により社会は益々便利となった。その反面、このような“技術主導型の社会”は、人々の生活を多忙にし、人間的なつきあいはうすれストレスに悩む人は多い。ストレスの結果、道義と倫理の荒廃をもたらしている。

現代社会において必要なこと、それは“愛の精神”と“他人に対する尊敬の念”と共に“やすらぎ”と“平和”といえよう。

ジーチ・ローレンツ氏の芸術は、人々の心を豊かにしてくれる。私が同氏の芸術をおすすめする理由である。

ローレンツ氏の芸術には“西欧と東洋の融合”という他の人々にはみられない特長がみられる。このため文化のちがひ、国境をこえて同氏の芸術は広く世界の人々に愛されている。

国際的なその家系

世界で万人に愛されるジーチ・ローレンツ氏の芸術、これを理解するためには同氏が育った環境と、自然と人間に対する同氏の深い愛情をすることが必要である。

ジーチ・ローレンツ氏の家系は欧州と米国、双方に源をもち“芸術と文化を愛する家風”をその特長とする。子供の頃の先生は父君であった。

同氏は東洋文化に深い興味を有し、東山魁夷はじめ多くの日本人芸術家の影響をその手法だけでなく“感性”と“精神”双方においてうけている。

新しい創造性に向けて

ジーチ・ローレンツ氏はヨーロッパにおいてすでに確立した名声を有する芸術家であるが、数年前夫人の故郷長野に居をかまえて以来、次なる完成に向けて“新しいアイディア”や“こころみ”をとりいれ不断的な努力を続けている。

ジーチ・ローレンツ氏は心のあたたかい、高い道徳を持つ人である。この人柄は同氏の芸術にもよくあらわれ、同氏は芸術を通し“自然の保護”と“世界の平和”への強いメッセージを発振しつづけている。喜久子夫人は同氏のよき理解者であり、ローレンツ夫妻は長い交友を持つことのできる数少ない友人と

Art is a Journey, not a Destination

いえる。

展示会場や同氏のアトリエで同氏の芸術にふれ、一人でも多くの人々が私共人生にとって一番大切なこと“心のゆたかさ”を味わられることを切望します。

東京大学卒業。ワシントン大学、ハーバード大学研究員。

元 セイコー電子工業株式会社 社長（1987年～1993年）

現 セイコーインスツルメンツ株式会社 顧問
（1997年7月1日より社名を変更）

〔国内〕

社団法人 経済同友会 顧問

社団法人 日本原子力産業会議 理事

社団法人 日瑞基金 会長

社団法人 新世代研究所 理事長

日興協会 会長

〔海外〕

スウェーデン王立科学アカデミー 会員

ルイジアナ州立大学基礎科学諮問委員会委員

国連工業開発機関 アドバイザー



3 June 2003

BRIAN ZICHI LORENTZ EXHIBITION PRIVATE VIEWING

Minasama, konbanwa. Good evening everybody. I am Neil Hook, British Consul-General in Osaka.

皆様、こんばんは。ご紹介にあずかりました、英国総領事のニール・フックでございます。今日は英国人アーティスト、Brian Zichi Lorentz の特別展覧会に出席でき、うれしく思っております。通常私ども英国総領事館は文化活動にあまり参加することはありません。日本でちょうど 50 年英国の文化と芸術を紹介するために活動を続けてきた British Council が今回もこの展覧会に後援しております。日本でこのように英国の芸術分野における創造性が脚光を浴びることができるのも、British Council の努力の賜物と言えるでしょう。

I am delighted and honoured to be here today at this private viewing of the work of British artist, Brian Zichi Lorentz. The British Consulate-General is not too often in cultural activities - the British Council, who are one of the supporters [koen] of this exhibition, fulfil this role and indeed have been promoting British arts and culture in Japan now for 50 years. I think it is fair to say that it is very much thanks to their efforts that British creativity in the arts is held in such regard in Japan today.

またロレンツ氏にとって励みとなる、この後援の多さから見ても、彼の活動に対する評価も明らかです。今日皆さんがご覧になっている作品についてあれこれ言うつもりはありません。芸術を鑑賞するということはとても個人的なものであり、ロレンツ氏も他の芸術家同様、芸術は万人の目を楽しませるものではないと思っておられることでしょう。しかし今日幸運なことに私達が目にすることのできたものは、技術的にもすばらしく、技能的にも目を引くもので、すばらしく感覚にうったえるものだと皆さん思わ

れるに違いありません。私にとってそれは卓越した芸術家の印であり、大変な努力なしでは達成し得ない妙技だとわかります。ですから今日彼の作品を見ることができ、とても嬉しく思っております。

This regard in which the work of Mr Lorentz is held is perhaps obvious from the range of support that is lined up to give him encouragement today. I am not going to attempt to describe or analyse the work that you see here on display. I believe that appreciation of art is a very personal matter and I am certain that Mr Lorentz, like other artists, will agree that art should not attempt to please every beholder. My views therefore may not amount to very much. But I am sure you will all agree that the work we are fortunate enough to see today is technically excellent, skilfully perceived and captured, and extraordinarily stimulating to the senses. For me those are the signs of a significant artist and I know that this virtuosity has not been achieved without hardship. I am grateful that I have had the privilege of viewing Brian Lorentz' art and have been allowed to participate in this ceremony today.

最後にもう一言付け加えたいと思います。今年は InnovationUK というキャンペーンが総領事館、大使館、British Council の共催で一年間行われます。これは日本の皆様に説明し、多くの場合は事実が明らかになる、ことを計画して行われるのですが、英国のすばらしい革新、発明、デザイン、創造性に焦点が当てられます。その多くは英国がこれまでおさめてきた成功の事例を広く宣伝することになりますが、例えばインターネットの World Wide Web、電卓、携帯電話技術、ホログラムの発明、あるいは DNA、オゾン層の発見や、クローン羊ドリーや、Dyson の掃除機やバイアグラ等、近代の生活に恩恵をもたらすものの開発などです。しかしながら芸術における創造性を多くに知っていただくことも主旨に沿うことでしょう。ですから今日のこの展示会に参加し、ご挨拶できたことは二重の喜びです。ロレンツ氏の今後ますますのご成功をお祈りしております。

Finally, perhaps I could be allowed to add one further word. This year is the year of the campaign being run by the Consulate-General, the British Embassy in Tokyo, and the British Council throughout Japan, called InnovationUK. The campaign is designed to explain, and to reveal in many cases, British excellence in innovation, invention, design and creativity. Much of the effort will be aimed at promoting British success in inventing the World Wide Web, pocket calculators, mobile telephone technology, holograms, and so on, or in such discoveries as DNA and the hole in the ozone layer, or in developing such boons to modern living as Dolly the cloned sheep, the Dyson vacuum cleaner or Viagra. But I think it is also appropriate to promote British creativity in the arts. I am therefore doubly pleased that I can read this message today, at the preview of one example of British artistic creativity. I wish Brian Lorentz every success with this exhibition and with the future.

ありがとうございました。



BRITISH CONSULATE-GENERAL

EPSON Osaka Building 19F
3-5-1 Bakuro-machi, Chuo-ku
Osaka 541-0059 JAPAN
Tel.(06)6281-1616
Fax.(06)6281-1731

New Telephone No. (06) 6120-5600
新電話番号

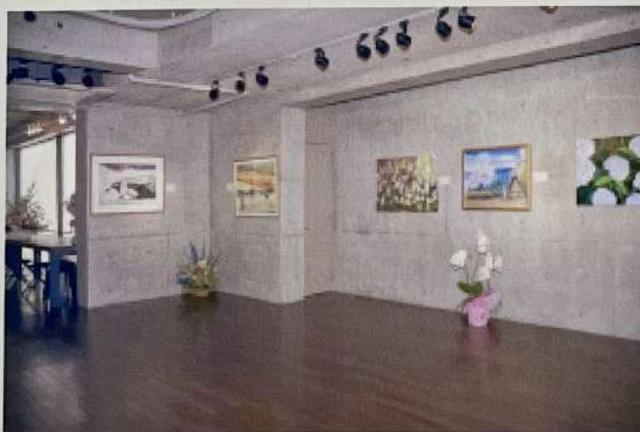
英国総領事館

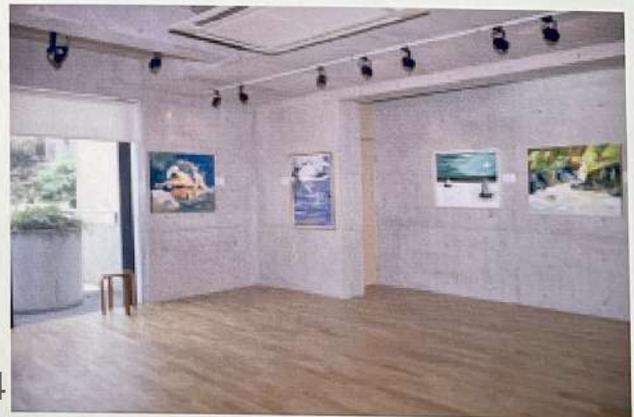
〒541-0059 大阪市中央区博労町三丁目五番一号
エプソン大阪ビル 19階

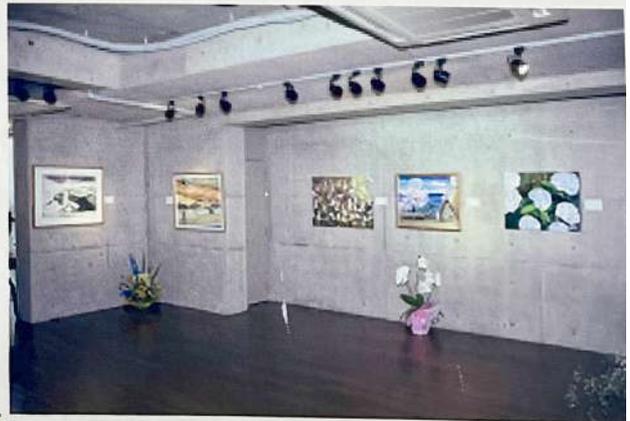
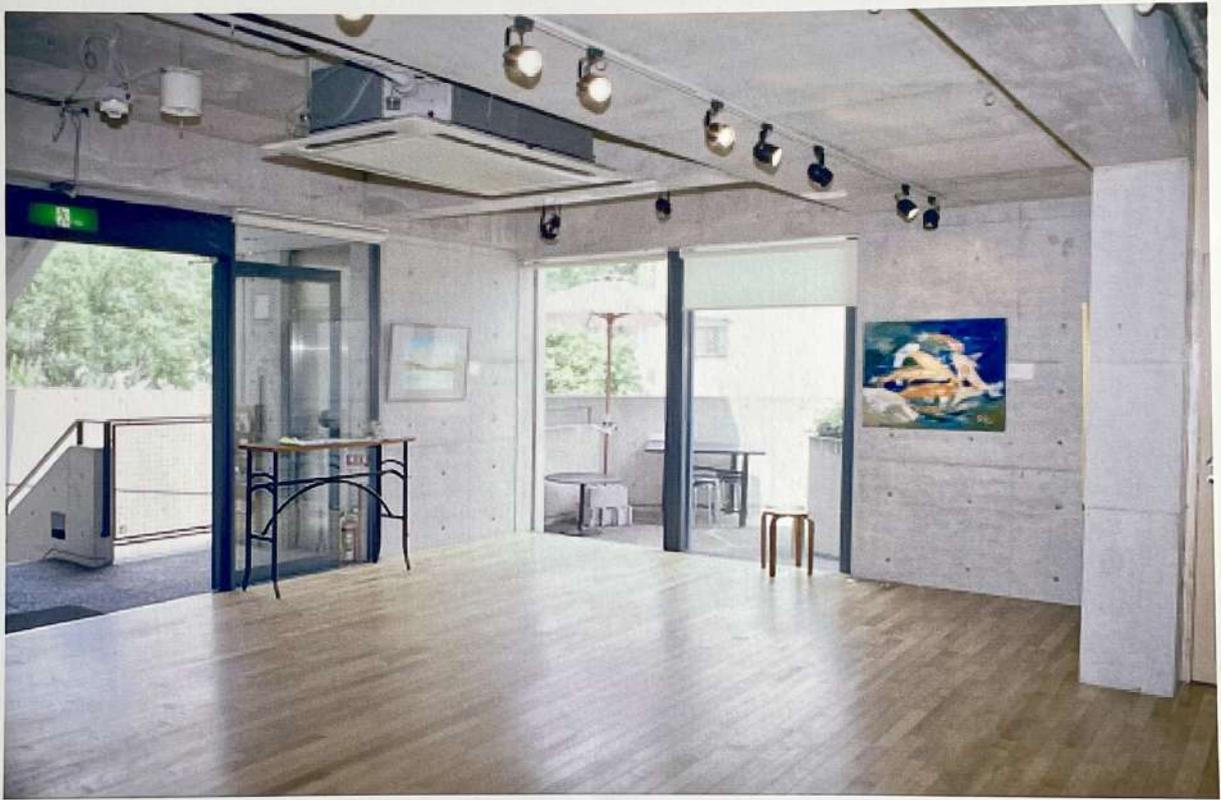
電話 (06) 6281-1616
ファクシミリ (06) 6281-1731

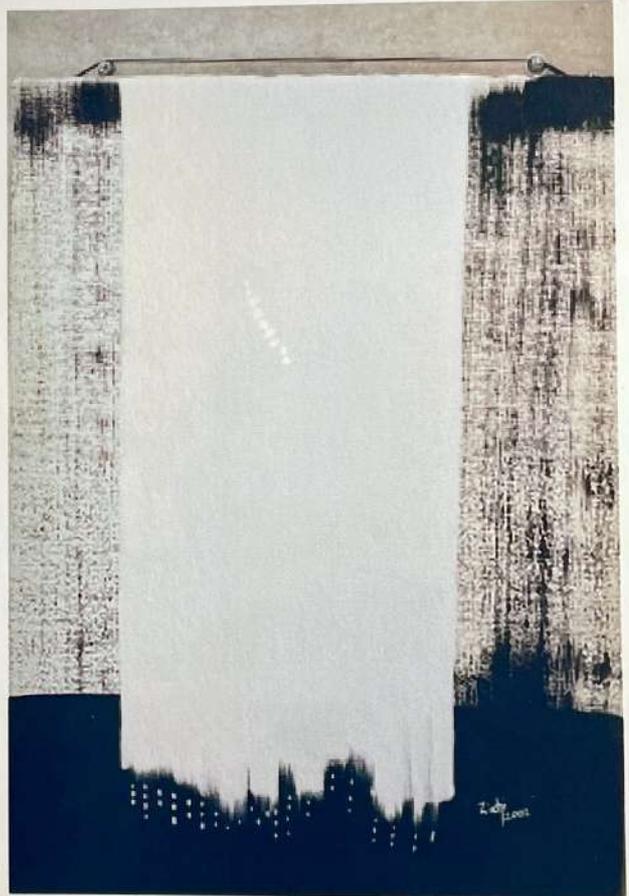
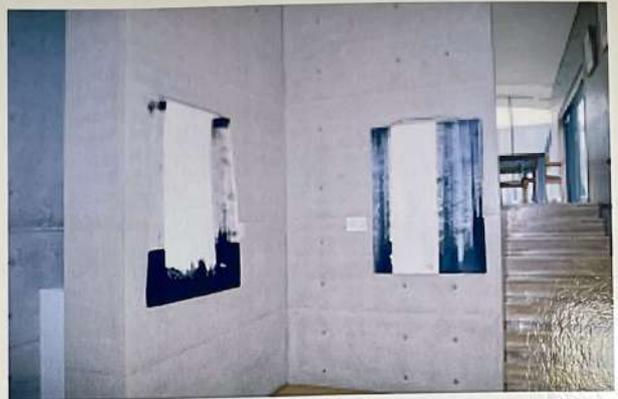


Kitanozaka Gallery 3rd-15th June 2003











Kaleidoscope Eyes acrylic on wood F100

アートは目的地ではなく旅です

zichi 慈智 英国水彩画家

LOTUS POND 2000 Acrylic on silk F60 . 新日本美術院東美賞 2001



路蓮津 慈智

ローレンツ ジーチ

1952年 イギリスリバプール生まれ
1952-1971 リバプール
1972-1994 ロンドン
1994- 日本
1994-2002 長野県
2003-2018 神戸市
2019- たつの市
1979-1982 アートカレッジ
研究のための旅行 パリ、フランス、イタリア、アムステルダム

ロンドンで

- ☆ 彫刻家を父にリバプールに生まれる
- ☆ 志願団体
 - 1964-68 海軍士官学校
 - 1968-71 英国海軍予備生 電気機械技師
- ☆ ノースイーストロンドン大学卒(水彩画、テキスタイルデザイン専攻)
- ☆ ロンドン大学ゴールドスミスカレッジより入学招請を受ける
- ☆ 英国アーティスト62グループメンバー
- ☆ 英国工芸評議員会メンバー
- ☆ 大英博物館附属大英図書館アーティスト
- ☆ 英国王室御用達Zica Ascherハンドプリントシルクテキスタイルデザインコンサルタント
- ☆ McCrone Research Institute 色彩科学者のもとで顕微鏡技師
- ☆ ギフティドチルドレン(特別な知的才能がある子供たち、天才児)や障害のある子供たちの教育

特別受賞

- ☆ エジンバラ公爵賞 ブロンズ・シルバー・ゴールド 3賞 [エリザベス女王陛下夫君]
- ☆ 英国にて 富士美術館用として作品が買い上げられる(1989)

イギリスでの主要な個展・出展

- ☆ ビクトリア&アルバート美術館、ハンプトンコート、マンチェスター大学、タブローコート他
- ☆ イタリア、フランス、カナダ、アメリカ他多数

日本で

- ☆ 芸術論講演 信州方南女子短期大学 (学生と市民対象)
- ☆ 小学校P TA研修英会話講師
- ☆ ブルースカイ(不登校の子供たちが青空の下へ飛びだせるように) 参加トーク

日本での主要な個展

- 1995. 6 第10回国際映画映像祭白馬大会 来賓ラウンジ (白馬オリンピック村)
- 1995. 7 長野中央郵便局ギャラリー
- 1995. 8 東京銀座 ステップスギャラリー
- 1996. 2 長野八十二銀行 ギャラリー82
- 1998. 6 英国祭'98-British Festival UK'98~公式イベントとして1年間の個展
- 1998. 9 信州新町美術館
長野中央郵便局
平安堂 他
- 2000. 8 小布施町 おぶせガイドセンター内 A.L.a.小布施
- 2003. 6 ギャラリー北野坂
- 2003. 11 北野異人館ラインの館

グループ展

1994. 10 第20回特別記念国際美術展 東京都美術館

賞、授与など

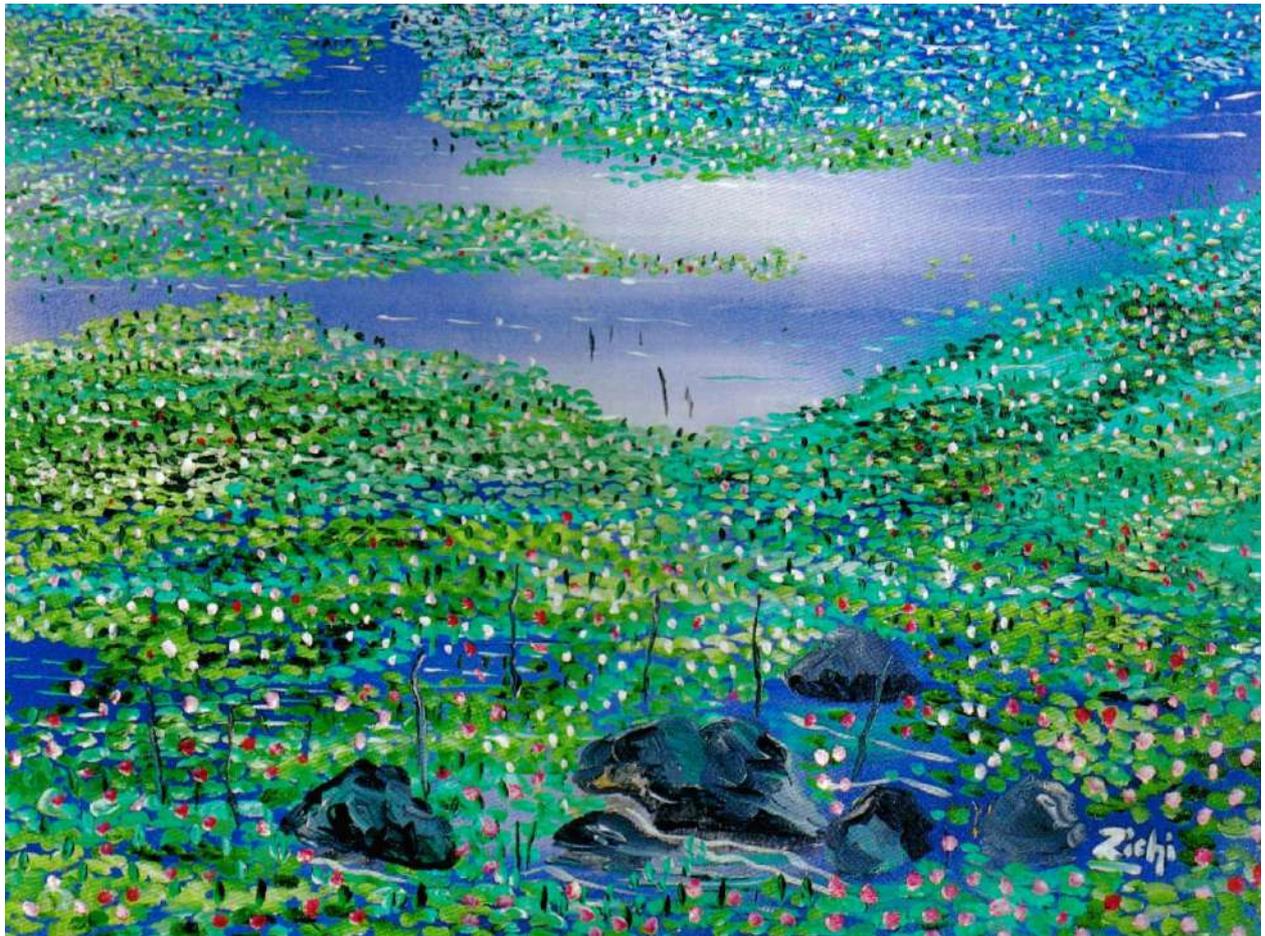
1995. 7 第27回第三文明展 奨励賞 東京芸術大学 大沼映夫先生推薦により
1995. 7 同第三文明展ポスターとして作品が採用される
1995. 9 日本水彩画会長野県展入選
1995. 12 英国大使館文化担当部ブリテイツシュ・カウンシル後援承認を受ける
1997 美術年鑑に現代水彩画として掲載される
1997 大阪府Oasis97国際展に招待出品
1997. 8 第29回第三文明展入選 富士美術館と東京都美術館で作品展示
1998 英国祭'98公式イベントとして参加奨励レターを英国首相、在日英国大使より
1998.2.6 英国アン王女ご出席、英国大使館主催 長野オリンピックレセプションにご招待をいただく
1989.9 信州新町美術館に主要作品所蔵となる
2000. 新日本美術院(新院展)より会員の推挙を受ける
2000. 推薦文 [ローレンツ ジーチ氏の愛の芸術] を原禮之助博士よりいただく
2001. 3 美術年鑑社 [日本の美シリーズ さくら] に作品が掲載される
2001. 11 第33回新院展にて 東美賞
2002. 5 日本永住許可 取得

研究

- 1995 - 2000 東山魁夷画伯
1998 東山魁夷画伯からの激励文拝受

メディア

- ☆TV - NHKTV長野、長野朝日放送ABN、SB C、NBS
☆新聞インタビュー掲載、記事
神戸新聞、朝日新聞、毎日新聞、産経新聞、新美術新聞
信濃毎日新聞、須坂新聞、長野市民新聞、上越タイムス、大糸タイムス
☆雑誌-関西電力株式会社 季刊 躍 2009spring 第4号
☆ラジオ アーティストトーク



Lotus Pond 2000年

令和4年度 室津海駅館企画展

アートは **目的地** ではなく **旅** です

— Brian Zichi Lorentz 作品展 —

期 間 2022年 **4.23** (土) ▶ **5.29** (日)

会 場 たつの市立室津海駅館

開館時間 9:30-17:00 (入館は 16:30 まで)

休 館 日 月曜日、5月6日・10日・11日

入 館 料 高校生以上 200 円 / 小中学生 100 円

後 援 ブリティッシュ・カウンシル

主 催 たつの市教育委員会

企 画 室津海駅館・室津民俗館専門委員会

関連イベント 似顔絵ワークショップ

日 時: 5.1 (日) 13:30-15:00

講 師: Brian Zichi Lorentz 氏

内 容: 自分や誰かの顔を描いてみよう

対 象: 小学生以下 10 名 (先着順)

参 加 費: 無料 (ただし、入館料は必要)

※「ひょうごっ子ココロカード」提示で入館料無料

持 参 物: お好きな画材 (水彩絵具・色鉛筆・クレヨン
など)、鏡 (自画像用)、写真 (描きたい人が
写ったもの)

申込方法: 事前に電話・FAX か窓口で申し込み

ブライアン ジーチ ローレンツ

水彩画家 **Brian Zichi Lorentz** / 舞来庵 慈智 路蓮津

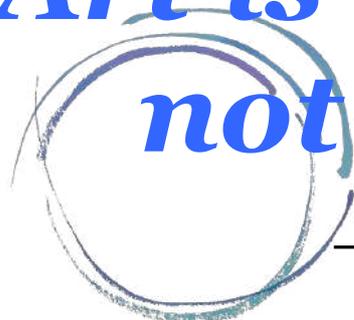
1952年 イギリス・リバプール生まれ。アートカレッジでテキスタイルデザイン、ろうけつ染め、水彩画を学ぶ。1994年から日本在住。長野県、兵庫県神戸市を経て、2019年にたつの市へ移住。日本の美しい風景、海景、自然を描いた作品は大人だけでなく、多くの子供たちに愛され人気が高い。

申込・問い合わせ先 たつの市立室津海駅館 (たつの市御津町室津 457) TEL&FAX 079-324-0595

新型コロナウイルス感染防止対策を取りながら実施しますが、感染状況等により内容を変更する場合があります。

Murotsu Museum of Sea Port Exhibition 2022

Art is a *Journey* not a *Destination*



— Brian Zichi Lorentz Exhibition —

Period	2022 April 23 SAT ▶ May 29 SUN
Venue	Murotsu Museum of Sea Port
Hours	9:30-17:00 (Last admission 16:30)
Closed	Every Monday, May 6, 10, 11
Admission	High school student and above ¥200 Elementary and junior high school Student ¥100
Sponsorship	British Council
Organizer	Tatsuno City Board of Education



Related events

- Workshop "Let's try drawing my portrait and someone's portrait"
Date and time : May 1 (sun) 13:30-15:00
Subject&Capacity : Elementary school students and younger. 10 people
Entry fee : Free (Admission is required.)
Bring : Favorite painting materials (Watercolor paint, Colored pencils, Crayon, etc.)
Mirror, Someone's portrait photo
How to apply : Apply in advance by phone or fax

Watercolor painter **Brian Zichi Lorentz / 舞来庵 慈智 路蓮津**

Attended Art College for Textile Design, Batik, Watercolors. Living in Japan since 1994. Nagano, Kobe City. Moved into Tatsuno City in 2019. The beauty of the Japanese landscapes, seascapes and nature not only for adults but all the children too. His paintings are loved and popular.

Contact information

Murotsu Museum of Sea Port

TEL&FAX 079-324-0595

306 Murotsu Mitsu-cho Tatsuno City, Hyogo Prefecture



令和4年度 室津海駅館企画展

アートは **目的地** ではなく **旅** です

— Brian Zichi Lorentz 作品展 —

期間／2022年4月23日（土）～5月29日（日）

会場／たつの市立室津海駅館

主催／たつの市教育委員会

企画／室津海駅館・民俗館専門委員会

後援／プリティッシュ・カウンスル

展示協力者（順不同・敬称略）／前田一弘、中村靖範、周鉅文、阿部麻里

たつの市を拠点に活動するイギリス出身の水彩画家 ブライアン ジーチ ローレンツ Brian Zichi Lorentz 氏の作品のうち、瀬戸内や国内の風景を描いた作品を中心に紹介します。

市南部の御津地域には、古くから瀬戸内海の重要な港町として栄えた「室津」や、関西随一の遠浅海岸として冬の干潟の美しさで有名な「新舞子浜」、海に見える梅林など、さまざまな地域資源が点在しています。

地域に住む人々が守り大切にしてきた美しい風景に、画家も心動かされ、ここ、たつの市で新たな作品を多くうみ出しました。

アートは目的地ではなく旅です — 。

展覧会のタイトルに込められた画家の想いを紐解きながら、ひとときの癒しの時間を過ごしていただくとともに、地域の良さを再認識していただければ幸いです。

最後になりましたが、本展の開催にあたりまして、貴重な作品をころよくご出品いただきました Lorentz ご夫妻、並びに多大なご協力を賜りました皆様に厚く御礼を申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

2022年4月

主催者

Zichi's Thought ジーチの思い

From the beginning of the Covid we have lived with the virus.

Covid の初めから、私たちはウイルスと共に生きてきました

It caused many hardships for people.

それは人々に多くの困難を引き起こしました

With this exhibition I want to bring a little hope to the people who visit.

今回の展覧会では、訪れる方々に少し希望をお届けしたいと思います

To try and overcome all of our recent problems.

私たちの最近の問題のすべてを克服しようとする

Like new plum and sakura blossoms.

新しい梅や桜の花のように

To renew our hopes and expectations in our lives.

私たちの生活の中で私たちの希望と期待を新たにすること

We can all begin again, together.

私たちは皆、一緒に再び始めることができます

Like darkness always turns to dawn.

闇が常に夜明けに変わるように

Winter always turns to spring.

冬はいつも春に変わります

April 2022

ブライアン・ジーチ・ローレンツ

Brian Zichi Lorentz

舞来庵 慈智 路蓮津

March 15, 2022

〒679-4179兵庫県たつの市龍野町上霞城128-3

To Whom It Concerns

関係者各位



Murotsu Night. 2022. B2. Watercolor. 室津の星が輝く夜. 2022. 水彩

I Brian Zichi Lorentz artist and painter donate the following work to the City of Tatsuno and its people. The work will be on display at the Murotsu Sea Port Museum.

私 舞来庵慈智路蓮津、アーティストであり、画家 は次の作品をたつの市と市民の皆様へ寄贈致します。作品は海駅館に展示されます。

It will become part of the permanent collection of the museum. At times it may be moved to another location for the purpose of exhibitions.

この作品は海駅館常設のコレクションとなります。時には展示の目的のために、他の場所に移動されることもあるかもしれません。

Tatsuno City agrees to take care of the painting to ensure its longevity.

たつの市の皆様によつて、この作品が長い間楽しんでいただけると光栄に存じます。

Sincerely yours,



敬具

Artlier:671-1321兵庫県 たつの市 御津町苧屋 262-4

zichi@mac.com

<http://www.zichiart.com>

感謝状

ブライアン・ジーチ・ローレンツ様

あなたはたつの市立室津
海駅館に水彩「室津の星
が輝く夜」をご寄贈くだ
さり社会教育環境の充
実に寄与されましたそ
のあたたかいご芳志に対
しここに深く感謝の意を
表します

令和四年五月十四日

たつの市教育委員



Brian Zichi Lorentz 略歴 Biography

1952 イギリスリバプール生まれ
1952-1971 リバプール
1972-1994 ロンドン(1979-1982 アートカレッジ)
1994- 日本
1994-2002 長野県
2003-2018 兵庫県神戸市
2019- 兵庫県たつの市
研究のための旅行 パリ、フランス、イタリア、アムステルダム



日本での活動

☆芸術論講演 信州方南女子短期大学(学生・市民対象)
☆小学校 PTA 研修英会話講師
ブルースカイ(不登校の子供たちが青空の下へ飛びだせるように)参加トーク

日本での主な個展

1995.6 第10回国際映画映像祭白馬大会 来賓ラウンジ(白馬オリンピック村)
1995.7 長野中央郵便局ギャラリー
1995.8 東京銀座・ステップスギャラリー
1996.2 長野八十二銀行・ギャラリー82
1998.6 英国祭'98~British Festival UK'98~公式イベントとして1年間の個展
1998.9 信州新町美術館、長野中央郵便局、平安堂 他
2000.8 小布施町・おぶせガイドセンター内 A.La.小布施
2003.6 ギャラリー北野坂
2003.11 北野異人館ラインの館
2005.5 MG Gallery,神戸



グループ展

1994.10 第20回特別記念国際美術展 東京都美術館

研究

1995-2000 東山魁夷画伯
1998 東山魁夷画伯からの激励文拝受

メディアの取材等

☆TV NHK 長野、長野朝日放送 ABN、SBC、NBS
☆新聞インタビュー掲載 神戸新聞、朝日新聞、毎日新聞、産経新聞、新美術新聞、信濃毎日新聞、
須坂新聞、長野市民新聞、上越タイムス、大糸タイムス
☆雑誌 関西電力株式会社季刊誌『躍』2009 spring 第4号
☆ラジオ アーティストトーク FM Nagano

ロンドンでの活動

☆志願団体 1964-68 海軍士官学校
1968-71 英国海軍予備生 電気機械技師
☆ノースイーストロンドン大学卒(水彩画、テキスタイルデザイン専攻)
ロンドン大学ゴールドスミスカレッジより入学招請を受ける
☆英国アーティスト 62 グループメンバー/英国工芸評議員会メンバー
☆大英博物館附属大英図書館アーティスト
☆英国王室御用達 Zica Ascher ハンドプリントシルクテキスタイルデザインコンサルタント
☆McCrone Research Institute 色彩科学者のもとで顕微鏡技師
☆ギフテッドチルドレン(特別な知的才能がある子供たち、天才児)や障害のある子供たちの教育
特別受賞
☆エジンバラ公爵賞 ブロンズ・シルバー・ゴールド 3賞(エリザベス女王陛下夫君)
☆英国にて 富士美術館用として作品が買い上げられる(1989)



海外での主要な個展・出展

イギリス(ビクトリア&アルバート美術館、ハンプトンコート、マンチェスター大学、タブローコート他)
イタリア、フランス、カナダ、アメリカ 他多数

賞、授与など

1995.7 第27回第三文明展 奨励賞 東京芸術大学大沼映夫先生推薦による
1995.7 同第三文明展ポスターとして作品が採用される
1995.9 日本水彩画会長野県展入選
1995.12 英国大使館文化担当部ブリティッシュ・カウンシルの後援承認を受ける
1997 美術年鑑に現代水彩画家として掲載
1997 大阪府 Oasis' 97 国際展に招待出品
1997.8 第29回第三文明展入選 富士美術館と東京都美術館で作品展示
1998 英国祭'98 公式イベントとして参加奨励レターを英国首相、在日英国大使より拝受
1998.2.6 英国アン王女ご出席、英国大使館主催 長野オリンピックレセプションに招待される
1989.9 信州新町美術館に主要作品が所蔵
2000 新日本美術院(新院展)から会員の推挙を受ける
2000 推薦文「ローレンツ ジーチ氏の愛の芸術」を原禮之助博士より拝受
2001.3 美術年鑑社『日本の美(2)さくら』に作品が掲載
2001.11 第33回新院展にて東美賞
2002.5 日本永住許可取得

アートは 目的地 ではなく 旅 です

- Brian Zichi Lorentz 作品展 -

期間 2022年4月23日(土) - 5月29日(日)
 会場 たつの市立室津海駅館
 主催 たつの市教育委員会
 企画 室津海駅館・室津民俗館専門委員会
 後援 プリティッシュ・カウンシル

List of Works 展示作品リスト

※本リストの掲載順と展示順は必ずしも一致しません。

No.	Title 作品名	Year 制作年	Materials and techniques 技法・素材	Size 寸法
1	Self Portrait 自画像	2021	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F10
2	Murotsu Night 室津の星が輝く夜	2022	Watercolor 水彩	B2
3	Fuji First Snow 初雪	2021	Acrylic on Gesso Panel アクリル絵具、ジェツソウッドパネル、ペインティングナイフ	F10
4	Summer on the Beach ビーチで夏	2020	Acrylic on Paper Board アクリル絵具、紙	B3
5	Murotsu New Year 室津のお正月	2021	Watercolor 水彩	F6
6	Walk on Beach ビーチを歩く	2020	Watercolor. Wet-in-Wet 水彩、ウェットインウェット	F10
7	Friend' s Sea 播磨灘セルリアンブルー	2006	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F25
8	Spirit 神聖なる山	1998	Acrylic on Silk アクリル絵具、シルク	F25
9	Sunset Beach 夕陽と海岸	2004	Acrylic on Silk アクリル絵具、シルク	F25
10	Takeda Castle 竹田城跡	2021	Watercolor on gesso wood panel 水彩、ジェツソウッドパネル	F8
11	Kiss 遊び心のある恋	2004	Acrylic on Silk アクリル絵具、シルク	S25
12	Iris 虹彩	2022	Acrylic on Gesso Panel アクリル絵具、ジェツソウッドパネル	F6
13	Self Portrait 自画像	2022	Sumi-e 墨絵	Small
14	Andy Warhol アンディ・ウォーホル	2005	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F0
15	Autumn 秋	2021	watercolor 水彩	small
16	Sakura Life 桜の詩	2000	Acrylic on Silk アクリル絵具、シルク	F80
17	Florida Yacht フロリダのヨット	1997	Watercolor 水彩	small
18	Ama Diver 海女	2021	Acrylic on Canvas Board アクリル絵具、キャンバスボード	11×14
19	Thai Beach タイのビーチ	1997	Watercolor 水彩	small
20	Under Sakura 桜の下のロマンス	2006	Acrylic on Paper アクリル絵具、紙	2M0
21	Wave 自然の力	2004	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F50
22	Firefly 蛍	2004	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F50
23	Apricot いにしへのロマンス杏の花の波	1996	Watercolor 水彩	M0
24	1000 year Sakura Tree 1000歳のさくら	1996	Watercolor 水彩	M0
25	Dawn After Dark 暗くなった後の夜明け	2022	Acrylic on Paper Board アクリル絵具、紙	M0
26	Winter Always Turns to Spring 冬はいつも春に変わります	2022	Acrylic on Paper Board アクリル絵具、紙	M0
27	Spring Mindscape 美しい桜と椿	2006	Acrylic on Paper アクリル絵具、紙	2M0
28	Collecting Shell Fish 貝を集める	2020	Watercolor. Wet-in-Wet 水彩、ウェットインウェット	F10
29	Evening Shore 夕方の海岸	2020	Watercolor 水彩	F6
30	Liverpool Beach リバプールの海岸	2005	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F12

No.	Title 作品名	Date 制作年	Materials and techniques 技法・素材	Size 寸法
31	Lotus Pond 睡蓮の池	2000	Acrylic on Silk アクリル絵具、シルク	F60
32	Sakura Boat さくらボート	2002	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F40
33	Night Always Turns To Dawn 夜はいつも夜明けに変わります	2022	Acrylic on paper board, Painting knife アクリル絵具、紙、ペインティングナイフ	M12
34	Peony Pink Magenta 牡丹	2021	Acrylic on Canvas Board アクリル絵具、キャンバスボード	11×14
35	Sakura Looking 桜を見る	2021	Acrylic on Canvas Board アクリル絵具、キャンバスボード	11×14
36	Sakura Waterfall 桜の滝	2021	Acrylic on Canvas Board, Painting Knife アクリル絵具、キャンバスボード、ペインティングナイフ	11×14
37	Camellia 椿	2020	Acrylic on Canvas Board アクリル絵具、キャンバスボード	11×14
38	Nagahama Bonsai 長浜盆梅展	2021	Acrylic on Canvas Board アクリル絵具、キャンバスボード	11×14
39	Seaside Cafe 海辺のカフェ	2021	Acrylic on Canvas Board アクリル絵具、キャンバスボード	11×14
40	Pink Peony 牡丹	2021	Acrylic on Canvas Board アクリル絵具、キャンバスボード	11×14
41	Ama Diver 海女	2021	Acrylic on Canvas Board, Painting Knife アクリル絵具、キャンバスボード、ペインティングナイフ	11×14
42	Children's Play 子供たちが遊ぶ	2020	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F4
43	Sports Day 運動会	2020	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F6
44	Sea 海	2020	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F6
45	Seagulls カモメ	2020	Acrylic on Paper Board アクリル絵具、紙	B3
46	Homeward 帰宅	2021	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F8
47	Himeji Castle Spring 姫路城の春	2020	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F10
48	Golden Shinmaiko ゴールデン新舞子	2021	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F10
49	Shinmaiko Summer 新舞子の夏	2020	Watercolor 水彩	F6
50	Ume Park Pagoda 梅林の塔	2020	Acrylic on Paper Board アクリル絵具、紙	F10
51	Marine Day 海の日	2020	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F10
52	Chirorin Waterfall 1 チロリンの滝	2009	Acrylic on Canvas, Painting knife アクリル絵具、キャンバス、ペインティングナイフ	F10
53	Red Autumn 秋の美しい紅葉	2012	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F30
54	Turner Moment ターナーモーメント	2020	Watercolor 水彩	38×28
55	Water Buffalo 水牛	1997	Watercolor 水彩	small
56	Himeji Castle Spring 姫路城の春	2020	Watercolor 水彩	F10
57	Hanami 花見	2022	Acrylic on Gesso Panel アクリル絵具、ジェツソウツドパネル	F4
58	Shinano River 信濃川	1996	Watercolor 水彩	small
59	Storm 嵐	2020	Watercolor 水彩	F6
60	Autumn Reservoir 秋の貯水池	2021	Acrylic on Canvas Board アクリル絵具、キャンバスボード	F10
61	Kaki 牡蠣	2021	Acrylic on Paper Board アクリル絵具、紙	B3
62	Girl With Pearl Earring 真珠の耳飾りの少女	2021	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F8
63	Chirorin Waterfall 2 チロリンの滝	2009	Acrylic on Canvas アクリル絵具、キャンバス	F6
64	Himeji Castle Snow 雪の姫路城	2021	Watercolor 水彩	A3
65	Cosmos Flowers コスモスの花	2020	Acrylic on Paper Board アクリル絵具、紙	B3



新舞子海岸を描いた作品を解説するローレンツさんと妻の喜久子さん＝室津海駅館

神戸新聞
2022.05.07

英国出身の画家 室津の魅力描く

3年前移住、ローレンツさん個展

英国出身の画家、ブライアン・ジーチ・ローレンツさん(70)が室津海駅館（たつの市御津町室津）で個展を開いている。新舞子海岸の美しさに魅了され、3年前

に御津町菊屋に移住した。室津の漁船やカキなど地元の魅力を描いた65点を展示している。29日まで。

ローレンツさんは1994年に来日し、2003年から神戸市兵庫区に住んでいたが、18年末に御津町が気に入って転居。英国の大学を卒業した室津在住の郷土史家柏山泰訓さん(74)と意気投合し、今回の企画を練った。

個展は「アートは目的地ではなく旅です」と銘打った。干潟に夕日が沈むきらめきを表現したアクリル画「ゴールデン新舞子」のほか、姫路城の四季など播磨ゆかりの作品を多く選んだ。

港町のリバプール生まれで「ヨコハマ行きの船を見て育ち、日本に行ってみたかった。人生は目的地のない旅のようなもの」と語る。漢字では「路蓮津」と名乗る。妻の喜久子さんに「偶然だけど、御津、室津と同じで、『津』は港という意味の漢字よ」と説明され、さらに縁を感じた様子だった。

午前9時半～午後5時。

会期中は月曜と10、11日休館。」

高校生以上200円、中学生以下100円。

室津海駅館

079-324-0595

(直江 純)







































Self Portrait F10 acrylic on canvas
2021 53x45cm



Murotsu Night. 2022.
Watercolor. 73x54cm



First Snow F10 acrylic on gesson
panel. 53x45cm



Walk on Beach. 2020. Acylic on
paper board. 50x35cm



Murotsu New Year. 2021. F6
Watercolor. 41x32cm



Walk on Beach. 2021. F10. Wet on
wet watercolor. 53x45cm



Friends Sea. 2006. F25. Acrylic on
canvas. 80x65cm



Spirit. 1998. F25. Acrylic on
silk. 80x65cm



Sunset Beach. 2004. F25. Acrylic on
silk. 80x65cm



Takeda Castle. 2021. F10. Watercolor
on gesson panel. 53x45cm



Kiss. 2004. S25. Acrylic on
silk. 80x80cm



Iris. 2022. F6. Acrylic on gesso
panel. 41x32cm



Self Portrait. 2022. Sumi-e. small



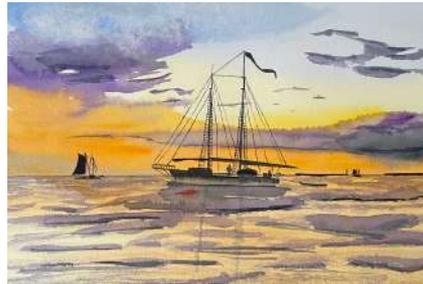
Any Warhol.. 2005. F1. Acrylic on canvas.



Autumn. 2021. Watercolor. small.



Sakura Life. 2000. F80 acrylic on silk. 145x112cm



Florida Yacht. 1997. Watercolor.



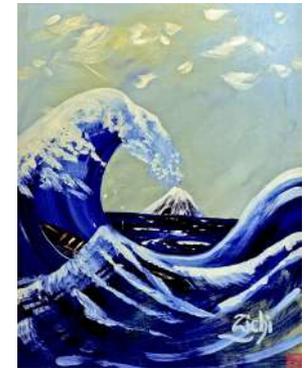
Ama Diver. 2021. 11"x14". Acrylic on canvas board.



Thai Beach. 1997. Watercolor.



Under the Sakura. 2006. 2Mo. Acrylic handmade paper. 90x73cm.



Wave. 2004. F50. Acrylic on canvas. 117x91cm.



Firefly. 2004. F50. Acrylic on canvas. 117x91cm.



Apricot. 1996. Mo. Watercolor. 76x56cm



100 Year Sakura Tree. 1996. MO. Watercolor. 73x53cm



Dawn After Dark. 2022. MO. Acrylic on board. 73x53cm



Winter Always Turns To Spring. 2022. Acrylic on board. MO. 76x56cm.



Spring Mindscape. 2006. Acrylic on handmade paper. 2MO. 90x 73xm



Collecting Shell Fish. 2020. F10. Watercolor wet-in-wet. 53x45cm



Evening Shore. 2020. F6. Watercolor. 53x46cm



Liverpool Beach. 2005. F12. Acrylic on canvas. 61x50cm



Lotus Pond 2000.F60 acrylic on silk. 130x97



Sakura Boat. 2002. F40. Acrylic on canvas. 100x80cm



Night Always Turns To Dawn. 2022. M12. Acrylic on board. 61x41cm



Peony Pink Magenta. 2021. Acrlic on canvas board. 11"x14"



Sakura Looking. 2021. Acrlic on canvas board. 11"x14"



Sakura Waterfall. 2021. Acrlic on canvas board. 11"x14"



Camellia. 2021. Acrylic on canvas board. 11"x14"



AMA Diver. 2021. Acrylic on canvas board. 11"x14"



Seaside Cafe. 2021. Acrylic on canvas board. 11"x14"



Nagahama Bonsai. 2021. Acrylic on canvas board. 11"x14"



Pink Peony. 2021. Acrylic on canvas board. 11"x14"



Children's Play. 2020. F4. Acrylic on canvas. 33x22cm



Sports Day. 2020. F6. Acrylic on canvas. 41x31cm



Sea. 2020. F6. Acrylic on canvas. 41x32cm



Seagulls. 2020. B3. Acrylic on board. 53x35cm



Homeward. 2021. F6. Acrylic on canvas. 46x38cm



Himeji Castle Spring. 2020. F10. Acrylic on canvas. 53x46cm



Golden Shinmaiko. 2021. F10. Acrylic on canvas. 53x46cm



**Shinmaiko Summer. 2020. 6.
Watercolor. 41x32cm**



**Ume Park Pagoda. 2020. F10. Acrylic
on paper. 53x46cm**



**Marine Day. 2020. F10. Acrylic on
canvas. 53x46cm**



**Chirorin Waterfall 1. F10. Acrylic on
canvas. 53x46cm**



**Red Autumn. 2012. F30. Acrylic on
canvas. 91x73cm**



Turner's Moment. 2020. Watercolour.



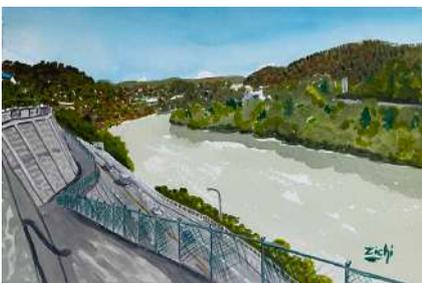
Water Buffalo. 1997. Watercolor.



**Himeji Castle Spring. 2020. F10.
Watercolor. 53x46cm**



**Hanami. 2022. F4. Acrylic on gesson
panel. 35x24cm**



Shinano River. 1996. Watercolor.



**Storm. 2020. F6.
Watercolor. 41x36cm**



**Autumn Resrvior. 2021. F10. Acrylic
on canvas board.**



Kaki. 2021. B3. Acrylic on board. 50x30cm



Girl With Pearl Earring. 2021. F8. Acrylic on canvas. 46x38



Chirrin Waterfall 2 2009. F6 Acrylic on canvas. 41x32cm



Himeji Castle Snow. 2021. Watercolor.



Cosmos Flowers. 2020. B3. Acrylic on board. 53x35.